

みずほCustomer Desk Report 2023/12/25 号 (As of 2023/12/22)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	142.34 AUD/USD
TKY 9:00AM	142.07	1.1006	156.27	1.2685	0.6797
SYD-NY High	142.66	1.1040	156.95	1.2743	0.6825
SYD-NY Low	141.88	1.0995	156.27	1.2680	0.6774
NY 5:00 PM	142.46	1.1015	156.89	1.2699	0.6799

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,385.97	▲ 18.38	日本2年債	0.0400%	0.0100%
NASDAQ	14,992.97	29.11	日本10年債	0.6200%	0.0400%
S&P	4,754.63	7.88	米国2年債	4.3273%	▲0.0233%
日経平均	33,169.05	28.58	米国5年債	3.8774%	▲0.0010%
TOPIX	2,336.43	10.45	米国10年債	3.8997%	0.0088%
シカゴ日経先物	33,325.00	15.00	独10年債	1.9670%	0.0150%
ロンドンFT	7,697.51	2.78	英10年債	3.5010%	▲0.0255%
DAX	16,706.18	18.76	豪10年債	4.0390%	0.0140%
ハンセン指数	16,340.41	▲ 280.72	USDJPY 1M Vol	10.46%	0.06%
上海総合	2,914.78	▲ 3.94	USDJPY 3M Vol	10.37%	0.03%
NY金	2,069.10	17.80	USDJPY 6M Vol	9.99%	0.07%
WTI	73.56	▲ 0.33	USDJPY 1M 25RR	▲1.69%	Yen Call Over
CRB指数	266.59	0.51	EURJPY 3M Vol	10.07%	0.09%
ドルインデックス	101.70	▲ 0.15	EURJPY 6M Vol	9.99%	0.08%

東京	142.07レベルで東京市場オープンを迎えたドル/円は朝方は下押し、東京時間安値となる141.88まで下落。ただ、公示仲値にかけて水準を戻し切る展開。その後も底堅い展開で、142.55の高値まで上値を伸ばす。同水準で複数回取引が出合うも、上値追いつとはならず、142.27レベルで欧州へ渡った。特段の材料なく閑散。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、142.27レベルでオープン。米金利の下落につれたドル弱含みの展開。142.13レベルでNYに渡った。クリスマス週末前の欧州株は閑散でリスクセンチメントは中立的だった。ポンドドルは、1.2688レベルでオープン。朝方、英第3四半期GDP確報値が前期比マイナスとなり英景気のリセッション入り懸念が再び台頭するも、弱いドルに対してポンドは堅調推移。1.2719レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は142円台前半でスタート。クリスマス休暇を控え、積極的な取引が手控えられ中、142.55まで上昇する場面もあったが、その後米金利低下に売りで反応し、142.13レベルでNYオープン。朝方に発表された米11月耐久財受注ヘッドラインが予想を上回り、発表直後は142.47まで上昇するも、同時に発表された米11月個人支出や、PCEコアデフレーター(前月比)等が予想を下回った事が嫌気され、その後は売り戻しが優勢となり、141.92まで反落。その後発表された米12月ミシガン大学5-10年期待インフレ率が予想を上回った事を受け、米長期金利が上昇する動きを眺めながら、ドル円も142.66まで戻す。午後は米債券市場の短縮取引を背景に、次第に小動きとなり、142.46レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台前半でスタート。米金利低下を支援材料に小幅上昇し、1.1019レベルでNYオープン。午前中は米金利低下に伴い、1.1040まで値を上げるも、その後米長期金利が上昇する展開が上値を抑え、1.1000まで反落する。午後はクリスマス休暇を控え、1.10丁度付近での狭いレンジ推移が続き、1.1015レベルでクローズ。

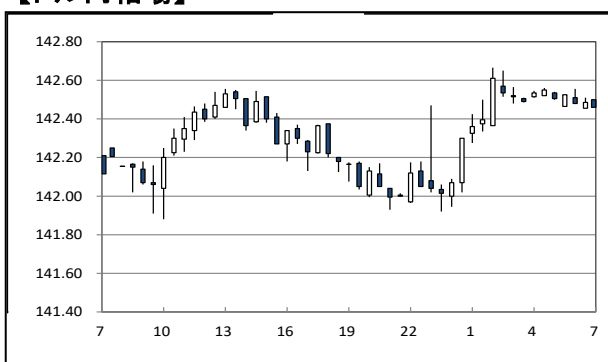
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月22日	08:30	日 全国CPI/コア	11月 2.8%/2.5%	2.8%/2.5%
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前年比)	11月 0.3%	-1.4%
	16:00	英 GDP(前年比)・確報	3Q 0.3%	0.6%
	16:00	英 個人消費(前期比)・確報	3Q -0.5%	-0.4%
	22:30	米 PCEデフレーター(前月比/前年比)	11月 -0.1%/2.6%	0%/2.8%
	22:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	11月 5.4%	2.3%
	22:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	11月 0.5%	0.1%
12月23日	00:00	米 新築住宅販売件数	11月 590k	690k
	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	12月 69.7	69.4

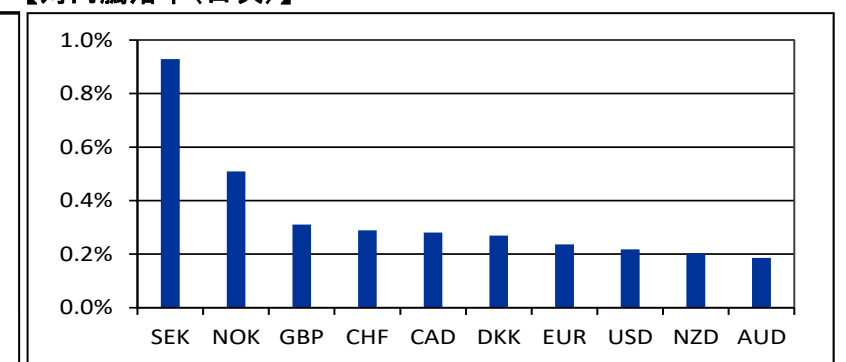
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月25日	13:00	日 植田日銀総裁 講演	-	-
12月25日	14:00	日 景気一致指数・確報	10月 -	115.9

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.30-143.30	1.0950-1.1050	155.50-158.00

【マーケットインプレッション】

先週金曜日に発表された米11月個消物価デフレーター(前月比)の伸びの鈍化を受け、FRBが来年3月に利上げに着手するとの見方が高まった。ただし、ドル円はクリスマス直前ということで指標への反応は限定的となりドル円は142円台でのレンジ推移となった。

本日は海外市場がクリスマスでほぼ休場のため、引き続き方向感の乏しい展開となりそう。そんな中、植田日銀総裁は経団連で講演を行う予定となっている。先日の日銀金融政策決定会合後の会見ではハト派スタンスを維持していたが、市場ではマイナス金利の早期解除観測の後退を修正する可能性があるとの見方が強まっている。タカ派スタンスが確認された場合の円買いには注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山口・南野